

福祉車両について

連載第5回

ホイールチェアビークル (車椅子で乗れるバイク)

風を切って街を颯爽と走る。誰もが皆あこがれるものです。今回、ここで取り上げる乗り物は、株式会社YDSが開発・販売を行う「ホイールチェアビークル（以下 WCV）」です。これは、車椅子のまま乗り込み、運転できるもので、車椅子ユーザーにとっても、目を引かれる乗り物だと思います。

株式会社YDS（以下YDS）は、神奈川県にある会社で自転車やモーターサイクルのショーモデル、次期開発車両の製作・デザインに携わってこれました。WCVを開発するきっかけは、以前に手掛けたマザービークル（親車）にコンパクトなコミュニティービークル（子車）が乗り込み移動するコンセプトカーのイメージと、YDSの代表が車椅子マラソンやチェアスキー等の障害者スポーツへの関心があったという2つ要素に加え、ある車椅子ユーザーとの会話から、車椅子から移乗せず気軽に移乗できる乗り物がないことと、その必要性の大きさに気づかれたことでした。それから、2009年9月よりWCVの開発に着手されました。開発において大変だったことは、車椅子が各ユーザーの方ごとに寸法・仕様などが違うことです。特に車椅子固定装置の設計時においては、要求される内容の違いから、苦勞されたそうです。こうして、開発されたWCVは、四輪福祉車両や公共交通機関に比べて、簡単なレバー操作だけで乗り降りすることができるので、今までにない気軽さで目的地までの移動を可能にしました、これは、車椅子利用者の心理的負担を軽減し、外出機会の増加や行動範囲拡大を促すものです。さらに、WCVは、リチウムイオンバッテリーとモーターをパワーユニットとするEV車で、走行中に二酸化炭素が発生せず、環境面にも配慮されています。

これからYDSは、WCVを福祉用具販売店を中心に全国展開し、展示会への出展や試乗会開催なども積極的に行っていく予定だそうです。さらに、海外での展開も視野に入れ、全世界の車椅子利用者のもとへWCVを届けたいそうです。

WCVは、これから普及されていく乗り物です。このWCVが車椅子ユーザーの方々の新たな楽しみになっていけばよいと思います。

最後に株式会社YDSの福永正博氏、WCVの熊本の取り扱い代理店であるアメックス熊本株式会社さま、取材にご協力頂きありがとうございました。

松下



これが、WCVです。ゴツゴツした感じが、非常にカッコいいですね。実際、運転するにあたっては、普通自動車の免許が必要です。



真横から見たところでは、車椅子がそのまま乗り込めるように、中央部は平らになっています。ボディのカラーは、写真のホワイトのほか、レッド、ブルー、ブラックの4色用意されています。



このように後部が上がって、車椅子がそのまま乗り込めます。



車椅子のタイヤをホルドすることで固定されます。



ハンドルの下にバッテリーが収納されています。



モーターは、前輪に内蔵されています。最高速度時は、時速50キロ程度です。また、バックも出来るそうです。

..... 私たちも応援します 街の風

平島青果

〒862-8043 熊本市戸島西1丁目5番22号
TEL・FAX 096-367-4101

(医) 社団ピネル会 ピネル記念病院

〒862-0916 熊本市佐土原1丁目8-33
TEL 096-365-1133 FAX 096-367-7919

(生) ふくし生協

〒861-8037 熊本市長嶺西3-2-66
TEL 096-274-3000 FAX 096-274-3001
URL <http://hc2.seikyoe.ne.jp/home/fukusi/>
E-mail fukusi@mc2.seikyoe.ne.jp

司法書士 藤本泰弘

〒862-0971 熊本市大江3丁目1番45号 蜂番館ビル4F
TEL 096-364-1379 FAX 096-366-4875

ほおずき会

〒861-8041 熊本市戸島5丁目8番6号
TEL 096-380-5752 FAX 096-380-1343

ホープ印刷(株)

〒861-8007 熊本市龍田弓削1丁目4-12
TEL 096-338-0500 FAX 096-386-3001
URL <http://www.hope-printing.co.jp>
E-mail mb@hope-printing.co.jp